

平成22年度における契約状況のフォローアップ

平成23年8月
独立行政法人住宅金融支援機構

1. 平成20年度と平成22年度に締結した契約の状況

(単位：件、億円)

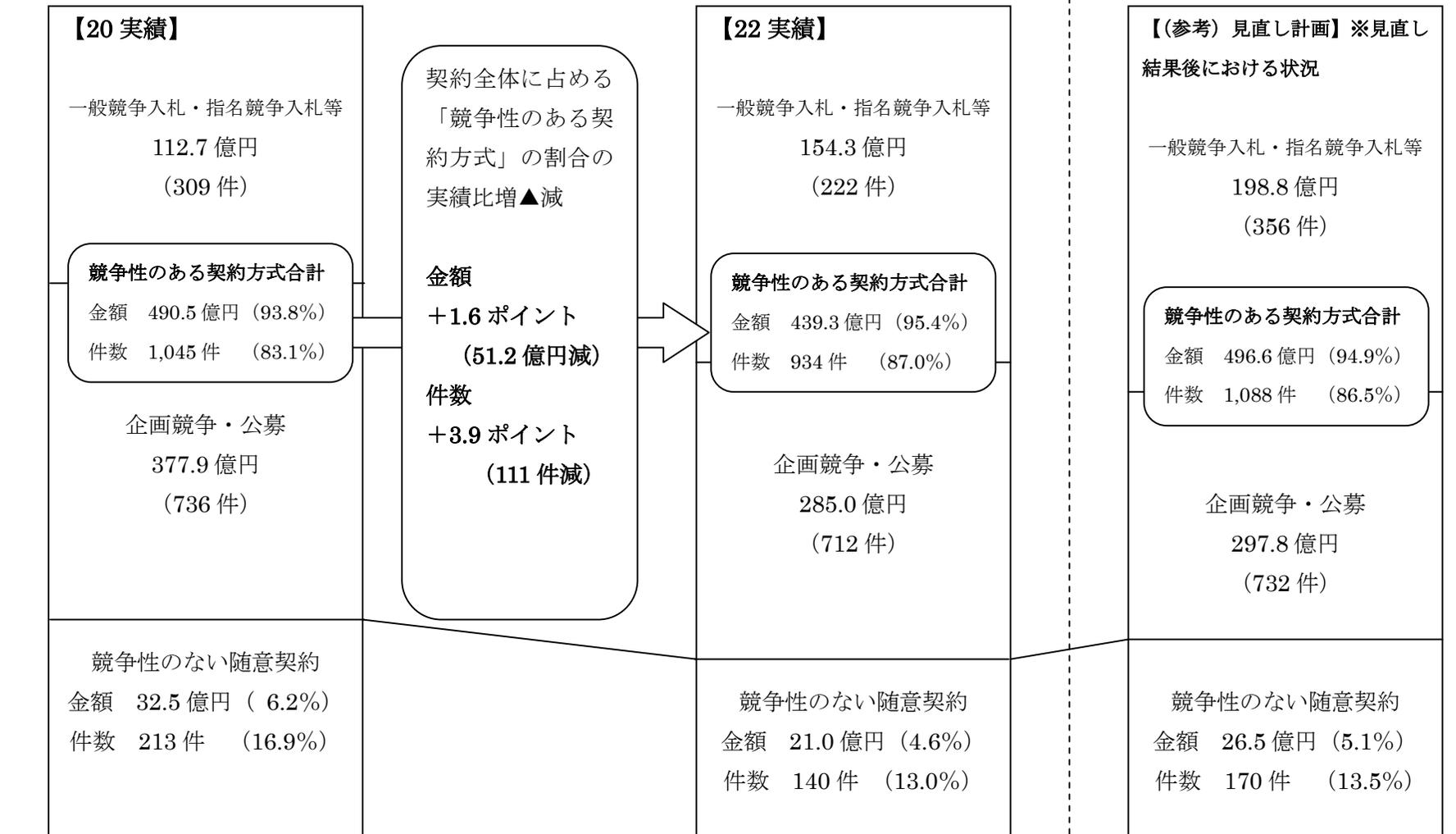
	平成20年度		平成22年度		比較増△減		見直し計画	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
競争入札等	(24.6%) 309	(21.5%) 112.7	(20.7%) 222	(33.5%) 154.3	(△28.2%) △87	(36.9%) 41.6	(28.3%) 356	(38.0%) 198.8
企画競争・公募	(58.5%) 736	(72.2%) 377.9	(66.3%) 712	(61.9%) 285.0	(△3.3%) △24	(△24.6%) △92.8	(58.2%) 732	(56.9%) 297.8
競争性のある 契約 (小計)	(83.1%) 1,045	(93.8%) 490.5	(87.0%) 934	(95.4%) 439.3	(△10.6%) △111	(△10.4%) △51.2	(86.5%) 1,088	(94.9%) 496.6
競争性のな い随意契約	(16.9%) 213	(6.2%) 32.5	(13.0%) 140	(4.6%) 21.0	(△34.3%) △73	(△35.5%) △11.5	(13.5%) 170	(5.1%) 26.5
合 計	(100%) 1,258	(100%) 523.1	(100%) 1,074	(100%) 460.3	(△14.6%) △184	(△12.0%) △62.8	(100%) 1,258	(100%) 523.1

(注1) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。

(注2) 比較増△減の()書きは、平成22年度の対20年度伸率である。

(注3) 見直し計画の計数等は、「独立行政法人の契約状況の点検・見直しについて(平成21年11月17日閣議決定)」に基づき公表した見直し計画である。

(参考) 図表 平成 20 年度と平成 22 年度に締結した契約の状況



(注) 「一般競争入札・指名競争入札等」には、不落・不調の随意契約を含む。

2. 平成 22 年度において、随意契約から一般競争入札等、企画競争、公募に移行した主な契約

- ① 一般競争入札へ移行
 (ア)証券化支援業務に係る税務アドバイス 0.09 億円
- ② 指名競争入札へ移行
 該当なし
- ③ 企画競争へ移行
 該当なし
- ④ 公募へ移行
 該当なし

3. 一者応札・応募の改善状況

(単位：件、億円)

		平成 20 年度	平成 22 年度	比較増△減
2 者以上	件数	938 (90%)	887 (95%)	△51 (△5%)
	金額	321.8 (66%)	361.2 (82%)	39.4 (12%)
1 者以下	件数	102 (10%)	45 (5%)	△57 (△56%)
	金額	167.8 (34%)	77.9 (18%)	△89.9 (△54%)
合 計	件数	1,040 (100%)	932 (100%)	△108 (△10%)
	金額	489.6 (100%)	439.1 (100%)	△50.5 (△10%)

(注 1) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。

(注 2) 合計欄は、競争契約（一般競争、指名競争、企画競争、公募）を行った係数である。

(注 3) 比較増△減の（ ）書きは、平成 22 年度の対 20 年度伸率である。

4. 一者応札、一者応募に係る改善方策 (URL <http://www.jhf.go.jp/files/100011779.pdf>)